

獣医師を目指して

徳島文理小学校四年 大橋 颯流

犬や猫などの動物が好きなのは、将来は獣医師になりたいと小さいころからばく然と考えていました。ところが、3年生の冬、その夢は無理じゃないかと不安に思うことがありました。ぼくは、犬アレルギーだったのです。ショックでした。その気持ちを両親に相談すると、すぐに次のことを調べて教えてくれました。

① 獣医師になるには何ら問題ない② ただ、犬を扱うような小動物臨床の分野で仕事するのはむずかしいだろう③ 獣医師は、産業動物臨床、公しゅうえい生、家ちくえい生、かんきようえい生、動物福祉・愛ごなどの様々な分野で活やくしている

夢をあきらめる必要がなく安心したものの、それらがどんな仕事内容なのかうまく思いえがけませんでした。

しかし、この夏「忘れないよりトル・ジョッシュ」という

一冊の本と出会い、ぼくの目指す道ははっきりと決まりました。この本は、「口蹄疫にかかった動物は殺処分される」という事実を教えてくださいました。人間は病気になるたら、薬を飲んだり手術で治すのに、どうして動物は殺されるんだろう。食用ではなく、ただ殺される動物がかわいそうでした。「だったら、颯流が将来、動物たちを救ってあげたらいいじゃない。」

母のその一言で、獣医師の仕事が心にすっと落ちました。ぼくは将来、動物用医薬品を開発して、かれらの健こうを守る仕事をするんだ！、と。

獣医師になるには獣医学かいていのある大学で6年間学んでから獣医師国家試験に合格しなければなりません。ライフプランシートを作成して、それまでに多かくの学費が必要な事が理かいてきました。また、獣医学部のある大学が少ない事も知ったので、もちろん勉強も全力でがんばります。

大橋 颯流 のライフプラン

将来なにになりたいか？ 獣医師
その理由：殺処分される動物をへらすために、動物用医薬品を作りたいから。

夢をかなえるまでのスケジュール

西暦(年)	年齢(学年)	夢をかなえるために努力すること	努力するために、なににお金がかかりそうか
2019年	10(小4)	たくさんの図鑑や本を読む。動物の知しきを高める。たくさんの動物とふれあう。	学費、教材代
2020年	11(小5)		
2021年	12(小6)	中学入試にむけて勉強をがんばる。	学費
2022年	13(中1)	体力をつけるように運動部に入る。	学費、生活費
2023年	14(中2)	たくさんの本と出会い、視野を広げる。	
2024年	15(中3)	高校の入試にむけて勉強をがんばる。	学費
2025年	16(高1)	体力をつけるために運動部に入る。	学費
2026年	17(高2)	いろいろな本と出会い、親友を作る。	
2027年	18(高3)	大阪府立大学獣医学部に合格するように勉強をがんばる。	学費
2028年	19(大1)	動物園などでアルバイトをして動物とふれあう。	生活費、学費
2029年	20(大2)	いろいろな動物の世いたいを学ぶ。勉強を続ける。	
2030年	21(大3)	たくさんの本を読む。	
2031年	22(大4)	大学で薬について知しきを高める。	
2032年	23(大5)	たくさん本を読む。	
2033年	24(大6)	獣医師国家試験に合格するように全力で勉強を続ける。	学費
2034年	25	動物用医薬品を開発している会社に入社する。	生活費
2044年	35	口蹄疫にかいこうするワクチンを開発する。	